

知っておきたい

暮らしてお金のいろは

第20回

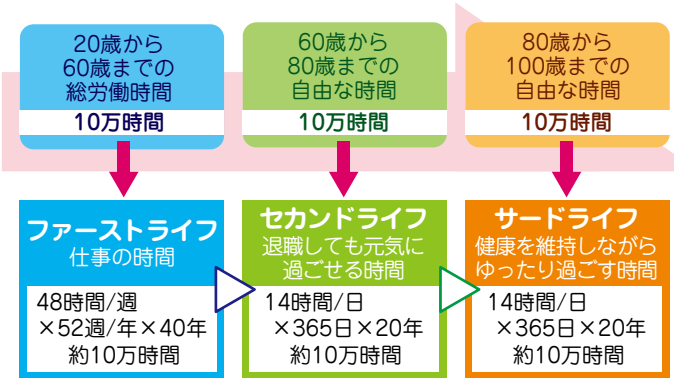
Q 来年、子供が就職予定です。自分自身のセカンドライフのために、ライフプランが重要だと考えています。同時に新社会人となる子供にも役立つアドバースがあれば教えてください。
(50代 男性)

A 『3つの貯めどき』に貯めて、『3つの使いどき』に上手に使うことが重要です。そのために『3つの10万時間』を意識してライフプランを立てることが必要です。

「人生100年時代」という言葉を耳にするほど、長寿の時代になりました。長い人生の中で、「独身のとき」「子供が小さいとき」「子供が独立したとき」の『3つの貯めどき』があります。また、『3つの使いどき』は人生の3大支出とも言われる「教育資金」「住宅資金」「老後資金」です。注意点は、教育資金と住宅資金は重なりやすいですが、「住宅ローン」や「教育ローン」も利用が可能です。しかし、「老後資金」を借り入れで賄うことは困難です。老後も「自分らしく快適に」過ごすために『3つの10万時間』を意識しましょう。これは、人生を大きく3つに分けた時に、それぞれのステージで使える時間のことです(※図参照)。

給与体系の変化や退職金制度・公的年金制度の変化など、さまざまなる不確定要因がある中で、5年後、10年後、老後などに自分と家族にどのようなライフイベントがあるのかを想定し、計画的に資金準備することが重要です。「自分らしく快適に」過ごすためにも、ライフプランを立てましょう。

人生100年時代「3つの10万時間」



2015年4月現在の税制(税率)に基づき作成しています。税制(税率)は将来変更されることとなりますので「注」を添付いたします。また、個別の税務に関する取扱いには、税理士または所轄の税務署にご相談ください。

協賛 募集代理店(株)ファミリーライフクラモチ 大森 健一さん

独立系FP事務所(株)ファミリーライフクラモチ所属。AFP・住宅

ローンアドバイザーの資格を活用し、セミナー講師・個別相談等を実施。

募集代理店(株)ファミリーライフクラモチ 土浦市永国997の1 ☎0120・1230065

